

互助やまがた

61

平成26年
10月25日発行

編集・発行／一般財団法人 山形県教職員互助会 〒990-8570 山形市松波二丁目8-1 山形県教育庁福利課内 TEL 023-631-5115
印 刷／株式会社 大風印刷



チングルマ（西吾妻山にて撮影）

CONTENTS

●退職互助部特別加入者の概要・平成25年度退職互助部決算状況	1
●平成26年度退職互助部支部総会開催状況・ 平成26年度退職互助部健康増進事業開催状況報告	2
●支部だより	3~6
●会員だより	7~10
●スキーの集い in 蔵王温泉スキー場	11
●芸術鑑賞補助事業	12
●法律相談事業・生涯学習サポート事業	13
●施設利用補助事業	14
●療養補助金の請求はお済みですか？・退職互助部制度説明会が開催されました	15

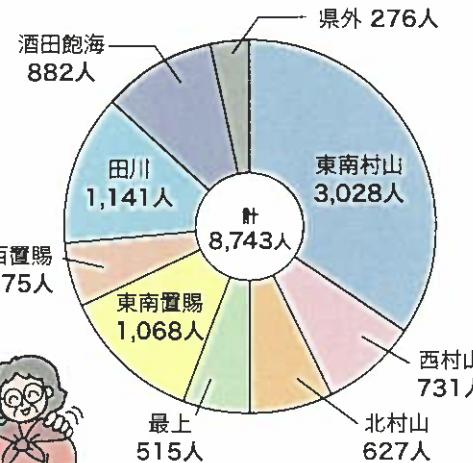
お願い

現在、特別加入者の方々の住所変更などの動向を把握するのが大変困難な状況にあり、このことから所在を把握することのできない方が年々増加しております。つきましては、転居、住所表記の変更及び特別加入者の方がお亡くなりになったときは、速やかに本会までご連絡ください。正確な会員数を把握するためにも大変重要ですのでご協力をよろしくお願いいたします。

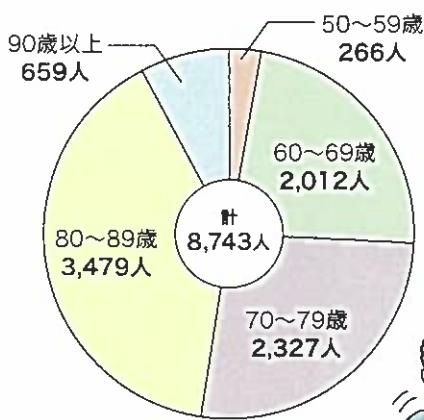
退職互助部特別加入者の概要

とおりです。(平成26年9月末現在)

地区別人員構成



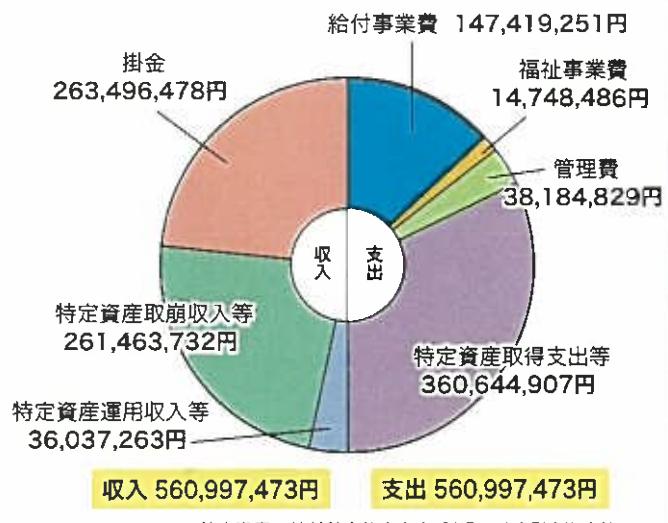
年代別人員構成



退職互助部経理の収支状況

現職者掛金、退職者掛金及び配偶者掛金並びに給付基金積立資産等の運用収益により、事業を実施しました。事業は、療養補助金、脱退一時金、長寿祝金等の給付事業及び健康増進事業、施設利用補助等の福祉事業を前年度に引き続き実施しました。

その結果、給付基金積立資産総額は12億6,848万900円となりました。



特定資産…給付基金積立資産、脱退一時金引当資産等

◆給付事業

科 目	金額 (円)	備 考
療養補助金支出	69,919,500	医療費の一部を補助 12,694件
脱退一時金支出	66,104,168	
弔慰金支出	470,583	
献花料支出	1,325,000	特別加入者が死亡したときに給付 256件
長寿祝金支出	9,600,000	米寿を迎えた特別加入者へ給付 320件
計	147,419,251	

◆福祉事業

科 目	金額 (円)	備 考
互助やまがた発行費支出	1,138,500	年2回発行
施設利用補助費支出	4,160,000	県内26施設 2,080件
電話相談費支出	48,220	フリーダイヤル通話料
新規特別加入者説明会費支出	74,070	県内4カ所で開催
健康増進事業費支出	2,426,664	ゴルフの集い、トレッキング等
健康診断補助事業費支出	5,961,721	新規特別加入者を対象に受検費用補助
研修旅行費支出	939,311	各支部で実施する研修旅行費
計	14,748,486	

平成25年度 退職互助部決算状況

平成26年度 退職互助部支部総会開催状況

平成26年度支部総会開催状況はつぎのとおりです。各支部ともたくさんの方々に出席いただきました。

互助やまがた

No.61

●平成26年度 地区支部総会開催状況一覧

支 部	開 催 日	開 催 場 所	講 演・アトラクション
東南村山	6月24日	ホテルメトロポリタン山形	邦楽鑑賞 山形三曲協会
西村山	8月26日	グランデール寒河江	演奏会 「ピアノの調べ」聴いて・歌って ピアノ演奏 佐藤 淳子 氏
北村山	9月 7日	花の湯ホテル	講演 「敵を知り、己を知れば、百戦危うからず」 講師 北村山公立病院診療部長 國本 健太 氏
最上	6月19日	大地会館	講演 「最上の自然と巨木」 講師 最上エコボリス自然案内人協会事務局長 白倉 裕一 氏
東南置賜	8月29日	宮内熊野大社	歌謡活動 「みんなで歌いましょう」 講師 山口 吉子 氏 錦 孝子 氏 本田 正義 氏
西置賜	9月 3日	はぎ苑	講演 「最上川舟運文化と地域の振興」 講師 元米沢中央高等学校副校長 佐藤 五郎 氏
田川	9月12日	東京第一ホテル鶴岡	講演 「歌と笑いで元気回復—人生を生き生きと—」 講師 小関 文助 氏
酒田飽海	7月 9日	若浜 コミュニティーセンター	研修 山形県教職員互助会支部規程・事業について

好評につき今年度も「生涯学習サポート事業」を実施しました。特別加入の方がNHK学園通信講座を受講する際の受講料を半額助成するものです。たくさんの方々にご活用いただいています。(事業の詳細については13ページをご覧下さい。)

生涯学習サポート事業



(募集期間：5月～12月)

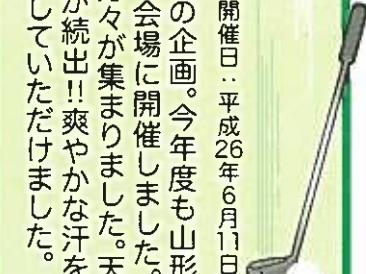
スポーツ観戦補助事業

今年度より新たに実施したこの事業は、モンテディオ山形と東北楽天ゴールデンイーグルスの観戦チケット代金を補助し斡旋するものです。たくさんの方々にご活用いただきました。

ゴルフの集い

(開催日：平成26年6月11日)

昨年度より開催しているこの企画。今年度も山形市内の蔵王カントリークラブを会場に開催しました。県内各地から30名を超える方が集まりました。天候にも恵まれ、当日は好成績が続出!!爽やかな汗を流し笑顔で楽しい時間を過ごしていました。



西吾妻山フラワートレッキング

(開催日：平成26年7月24日～25日)

例年好評のトレッキング企画。今年度は初めて置賜地区での開催となりました。宿泊は日本秘湯の会会員の白布温泉「東屋旅館」。素晴らしいお風呂とお料理を楽しんだ翌日は2コースに分かれて西吾妻山トレッキング!!高山植物や山々の壮大な景色に皆さん感動していました。



平成26年度 退職互助部健康増進事業 開催状況報告

支部だより

三、総会・喜寿を祝う会
総会は今年米寿者26名の参加があり、総勢二十九名で大盛會。議

	全会員	米寿者	喜寿者	新規者	(人)
山形地区	2,094	64	51	59	
上山地区	286	15	8	9	
天童地区	448	13	18	11	
山辺・中山地区	147	4	2	7	
計	2,975	96	79	86	

二、支部構成と会員数

- 1 平成20年度から喜寿を祝う会にご招待。
- 2 平成23年度から一般財団法人移行への情報収集、移行への準備に努める。
- 3 平成24年度から支部総会を六月に開催
- 4 平成25年度一般財団法人化に伴つて世話人制度を廃止する。代りに支部だより「互助東南村山」を創刊。
- 5 平成26年度支部運営規程内規を施行

事では貴重な意見をいただき大変参考になりました。邦楽演奏では会員の佐藤功修氏と平尾眞太郎氏が尺八を担当し筝との合奏が幻想の世界へ案内してくれました。斎藤俊夫氏の指揮で「紅花摘み唄」を大合唱して幕となりました。斎壽を祝う会は十月一日に実施されました。79名中25名の参加者でした。日本舞踊、ホテル自慢の料理、笑顔の懇談などに大満足の様子で名残りを惜しみました。

四、平成26年度支部役員

支部長	渋間 誠
副支部長	尾形 正彦
幹事	澤口千恵子
会計幹事	鈴木 曜
事務局長	佐藤定四郎
監事	細谷 寛
酒井 鈴木	吉和 寛
斎藤 進洋	大津 正志
佐々木 桂子	悦子 博史
博	

会員は二十名、喜寿会員は二十七名、新入会員は二十二名の総勢七百二十七名でスタートしました。会員に素敵な出会いと結びつきを強める楽しい事業を開催し、健康寿命を少しでも長く伸ばして頂くことを目的として取り組んでおられます。

円滑に事業を開催するため組織も少し変更しました。今まで事務局長が遂行しておりました庶務と会計の仕事を、事務局長は庶務の仕事に専任して新たに会計幹事を置きました。

今年はお年寄りの集まりというイメージを払しょくし人生の第二ステージを楽しむことを目指し、特に六十代の人に積極的に参加を呼びかけました。残念ながら再任用の方や他団体の視察旅行と重なりたりしたために思つたように参加者は集まりませんでした。



東南村山支部

西村山支部

平成二十六年度本支部は、米寿者にお願いしました。知っている曲のピアノの調べに耳を傾け、ピアノを伴奏に季節感漂う「夏は来る」「私は海の子」夏の思い出」などを歌いました。最後に誕生日を歌いました。参加者がそれぞれの思いを込めながら歌つたところです。

「互助西村山十四号」の写真も参考と共に、「互助西村山」に投稿して第二次ステージを楽しんでもらいたいと思います。
(文責 佐藤義弘)

支 部 だ よ り



研修旅行「東北歷史博物館」

村山・東根・尾花沢・大石田地区在住の六二三名で構成。新規加入者は九名です。

二十五年度も研修旅行を実施しました。宮城県立歴史博物館の見学と大震災犠牲者の鎮魂と被害地支援の旅に二十九名の賛同者を得

親睦会が終了し、新体制での活動を開始しているでしょう。そして、総会参加者を増やすには?などと反省している頃です。

このたよりかお手許に廻く」又

ました。被災後一年七か月経過して、いたのですが、惨状には目を覆つてしまいました。

今年度は秋田県立美術館を訪

藤田嗣治(レオナルド・フジタ)の作品を観賞し、合わせて秋田の地場産業の一端に触れる旅を企画中です。

研修旅行を実施して三年目になりますが、「旅行大好きなので、また是非計画してください。」といふ声もあり、企画し甲斐があります。

さて、本年度は「互助部支部運営規程」に基づき「北村山支部運営細則」を制定し、新たな一步をふみだしました。北村山支部の地域性を考慮し、役員体制を一新し、地道な且つ有効な活動をいつそう摸索してまいります。

事務局当局の丁寧な指導、各支部の運営や活動に学びつつ歩もうと思っています。

二六年度は一四名の新会員をお迎えするとともに、総会において支部運営規程の全面改定を行い、新役員の体制を確立して運営に当たっています。

六月一九日開催の支部総会では、二五年度事業報告と決算の承認の後、新規約の「最上支部運営規程細則」が承認されました。統計画、予算案、地区担当区域案等が承認されました。総会後の講話は「最上の自然と巨木」という演題で、最上エコポリス自然案内人協会・事務局長の白倉祐一氏より最上地域内の巨木の現況や自然に関する興味ある面白いお話を聞きることができました。また、今年度の活性化事業（研修旅行）は『高村智恵子の生家と智恵子記念館を訪ね、旬の素材を使った創作和食を楽しむ旅』というテーマでの日帰りバス旅行計画を提案し、了承されました。

総会後の懇親会では、賀寿者を囲みながら美味しい食事と和やかな会話を十分に楽しむことができました。四名の賀寿者からは今年も大変喜ばれました。特に幹事の阿部岳聲師範から祝吟として「祝賀の詞」を披露していただき、今後とも心豊かで、活力ある人生を送ることを誓つたとこ

ろです。会員全員のご健勝を祈念しながら、役員一同は、より良い支部運営と活動にあたつてまいりたいと考えています。



支 部 長	平成二六年七月度最上支部役員
副支 部 長	○ 黒澤 修
事務局長	○ 五十嵐 久仁男
事務次長	○ 巨勢 孝
幹 事 事	○ 小倉 康弘
○ 大類 愛子	○ 五十嵐 彰一
○ 荒木 勇	○ 小國 隆
○ 岸 博	○ 小関 栄一
○ 酒井 秀夫	○ 齋藤 道子
地区委員	○ 斎藤 篤子
○ 井上 五郎	○ 五十嵐 隆一
○ 荒木 チヨエ	○ 青木 智賀子
○ 阿部 昭吉	○ 亀井 忠義
協 力 員	○ 後藤 淑子
○ 斎藤 むつ子	○ 松田 智尚
○ 東海林 豊	○ 阿部 恵美
○ 栗田 英男	○ 福田 順夫

支部だより

本支部は、会員相互の連絡、親睦、並びに福祉の増進を図ることを目的とし、事業内容として五つを考えており、その内の三つ（1）総会、研修会、親睦会（2）支部活性化のための事業推進（支部会報「互助あづま」の発行、一日研修事業）について報告したい。

一、総会について

今年度は、第二十五回目の総会を八月二十九日（金）に、宮内の熊野神社證誠殿で午後一時半より、五十九名の参加者（その内女、米寿者四名）のもと盛大に開催。米寿の方の出席は特筆すべきである。今年度は、例年の協議題の他、役員改選、支部規程の廃止及び県規程の制定についてが加わる。研修会では宮内の歌声喫茶サークルの代表三名とアコーディオン、ピアノ伴奏により参加者全員で、二十曲ほどのびやかに思い思いにかけりながら歌つた。最後は懇親会で、大いに飲み、食べ旧交を温め、とても楽しい一時を過ごした。

二、秋の一 日研修

十月十日（金）に、場所は飯豊町白川庄で、三十名の参加者を予定。希望によりパークゴルフ、絵手紙、折り紙、陶芸、写真、マージャン、入浴等から選択。午前と午後の二回に活動。昼食時に懇親会

支部長	伊藤誠一
副支部長	清野和夫
事務局長	太田邦夫
幹事（会計）	沖野政徳
監事	斎藤賢二
事務局長	安部光男
幹事	村田 武
幹事（会計）	山口和夫
監事	池村真理
事務局長	横山紀子
幹事	猪口和男
監事	高橋勝夫
幹事	高橋哲雄
監事	中野和栄
幹事	後藤善一



* * * * *



総会、研修旅行の案内状等の配布準備作業

十四名の新会員と十七名の米寿者を含め四百六十六名の会員からなる本支部では役員を含め二十九名の協力員の活動に特色がある。今年度新たに規定された本支部のページ、喜寿・米寿者紹介、喜寿の方のページ、役員紹介等である。

協力員の業務としては、一、会員全員に配布の資料の配布準備作業と会員への配布。二、十月の「互助やまがた」の会員配布。三、会員等への参加を呼びかける活動も行う。これらの活動は糸を深める契機にもなっておりなくてはならない活動である。

本支部のもう一つの特色は毎年十月一日に実施の「一日見学・研



1日見学研修旅行 会津若松城で

修旅行である。楽しみにしている会員も多く、新会員から九十年を超える会員まで幅広い参加者で人気がある。昨年度は、NHK大河ドラマの「八重の桜」にゆかりのある史跡を巡った。鶴ヶ城、日新館、ハンサムウーマン八重と会津博等、研修会の講演「八重の時代と米沢」とセットにし、ドラマの理解を一層深める旅行になつた。今年度は「世界一のクラゲ水族館を見に行こう」と題してリニューアルなつた加茂水族館への研修旅行を計画している。

東南置賜支部

西置賜支部

支部だより

退職互助部の一般財団法人への移行は、田川支部でも混乱はなく、新年度を迎えた。本年度の会員数は、前年比44名の減で一、一一八名、新入会員は22名である。

会員の交流と親睦、福祉の増進を目的に支部では総会、幹事・連絡員合同会議、連絡親睦会の開催と医療互助相談、会報の発行等を企画している。

支部総会は、九月十二日(金)、東京第一ホテル鶴岡で開催した。県互助会からは富田事務次長と伊藤主査、来賓には地区校長会代表等と今年米寿を迎えた十名の長寿者のご出席をいただき、協議を進めた。支部運営規程改正の経過や諸報告、事業・予算案の審議、新役員の選出等について参加者の要望意見を聞き、議事案件は事務局案のとおり可決承認された。また、支部の内規についても特に異論なく決定になった。

総会後のアトラクションには、山形市在住の小関文助氏を招いた。「一人で歌つて語る昭和の歌謡史—歌と笑いで元気回復 人生を生き生きとー」と題し、懐かしい昭和の歌謡曲の熱唱とユーモラスな腹話術に会場は沸いた。



幹事・連絡員
四二名
が、支部の事業運営や情報把握、文書配布等に大きな役割を果たしており特記しておきたい。

化事業として毎年発行している。本年は第24号を十月に発行の予定である。会員に親しめる内容、充実した紙面になるよう編集にあたっている。

新運営規程によって選出委嘱された役員は次のとおりである。
支部長 横渡 格
副支部長 富権 良秋
副支部長 山田 和子
副支部長 菅原 直香
副支部長 斎藤 英雄
監事 村岡 敏
監事 菊地 光男
監事 佐藤 健治
幹事 九名

田川支部

会報「互助たがわ」は支部の活性化事業として毎年発行している。本年は第24号を十月に発行の予定である。会員に親しめる内容、充実した紙面になるよう編集にあたっている。

今年度の支部活動の大きな変革として、支部の役員を中心とした活動である・総会・研修旅行・ハッピー光輝の会の三つに分担配置している。

各活動の担当者が創意ある活動を計画し、意欲的に取り組むことになった。その結果、各活動もマンネリから抜け出し、今までになくなつた。昨年から始めた「ハッピーガーデン」が、支部活動への参加の増員を図る

事業としても好評であった。六月の班長会は、支部活動の基礎となる会であり、五十名の班長が、幹事の計画による米寿の祝いと新規員歓迎を含めた会とし、若浜コロニーの出席があり、組織連携の中での会員歓迎を行なつた。

七月の総会は、新たな総会担当として、支部の役員を中心とした活動である・総会・研修旅行・ハッピー光輝の会の三つに分担配置した。各活動の担当者が創意ある活動を計画し、意欲的に取り組むことになつた。昨年から始めた「ハッピーガーデン」が、支部活動への参加の増員を図る

事業としても好評であった。六月の班長会は、支部活動の基礎となる会であり、五十名の班長が、幹事の計画による米寿の祝いと新規員歓迎を含めた会とし、若浜コロニーの出席があり、組織連携の中での会員歓迎を行なつた。

酒田飽海支部



ハッピー光輝の会

幹事	土井武紀	△平成二十六年度支部役員
監事	佐藤正大	本間経男
幹事	佐藤幸朗	鳥海滋子
幹事	佐藤幸雄	小野勉
幹事	吉村繁	新
幹事	斎藤篤	新
幹事	山本寶一	新
幹事	金野孝司	新
幹事	阿部香代子	新
幹事	菊地正志	新
幹事	池田みづ子	新
会計担当幹事	須崎美代子	新

「学び」について

田川支部 菅 原 直 香

孔子(紀元前五五~四七九年)とその弟子たちの言動を記した『論語』の中に、「学びて思わざれば則ち固(くら)し。思いて学ばざれば則ち殆(あやう)し。」(為政第二)という有名な孔子の言葉があります。

「固し」は、「無知だ」・「愚かだ」という意味で、「よくわからぬ」ということです。どういう状況の中で、孔子が弟子たちにこういうことを言ったのかはよくわかつていませんが、この言葉の解釈としては、「学んでもみずから考へなければダメだ、本当の知識にはならない。たとえみずから考えていても、学ばなければ、その人の行動は危ういものだ。」ということです。

孔子が生きた春秋時代の学ぶ対象は何かというと、「六經(りつけい)」と呼ばれる六冊の本で、これらを中心にして、古代中国の知恵を知ることが「学ぶ」とことであり、当時の知識人には必修科目であった。

さて、私達が現在学校で学ぶのは、「六經」では勿論ありません。しかし、「学ぶ」ということの意味は、基本的には孔子の時代と変わつてはいないのではないか。私達が学ぶ知識のほとんどは、これまで築きあげられてきた文化や知識など、これまでにあつたことの内容・伝統あるいは遺産などである。つまり、広く社会が認めている客観的な

知識を獲得する、ということが、「学ぶ」ということなのである。

これに対して、「思う」・「考える」ということは、ただ漠然と何かを考えることではなく、それぞれが、これが問題だと思う課題のような何かを持つて、自分の頭で思索しながら、解決しようと意識的に努力を重ねてゆくことであり、いわば、主観的な問題意識をもつことである。

このように、「学ぶ」と「思う」とは、一方が欠ければ、うまく作動しなくなり、危険この上ない、車の両輪のような大切なものです。と孔子は言っていると思います。

更に、『論語』には、「学べば則ち固ならず。」(学而第一)という言葉もあります。「固」というのは、ある特定の考えにとらわれることです。知識の狭い人ほど、自分の狭い考えにとらわれてしまうことが多い、と言われますが、人は、

学べば学ぶほど、特定の考えにとらわれたり独善に陥ったりすることはなくなり、柔軟な頭脳の持ち主に近づいていくのではないのでしょうか。

私も、次の誕生日には、「人生七十古来稀なり」(杜甫・曲江)の「古稀」になりますが、「学ばざれば便ち老いて衰う」(近思録)の言葉を心に刻みながら、しばらくの間は、中国の古典を読み続けてゆきたい、と思っています。

会員だより

若者支援に賭けて

東南置賜支部 遠 藤 悅 子

退職して五年目に退職互助部東南置賜支部の運営に携わることになり、それから十年間、多くの先輩方と巡り合い、互助会の変革期にも立ち会い、貴重な経験をさせていただきました。そして、ようやくこの度の総会において、有能な後輩に後を引き継ぎ退任することができました。

春には他のボランティアを整理し、野菜作りに精を出そうと思っていた矢先に、新たな仕事が舞い込んで来てしました。それは、引きこもりの若者を支援する「NPO法人から・ころセンター」での仕事です。

支部の仕事を引き受けたのと殆ど同時期にこのボランティアに関わりを持つようになつて、法人の理事として、また若者の居場所のスタッフとして、米沢や周辺の市町村に住む若者と接してきました。世の中の日の当たらない部分の仕事なので、行政に対する不満や、変容がままならない若い若者へのじれったさを感じる年月でした。

しかし、近年国や県がこれらの若者に目を向けざるをえない状況になり、ボランティアだけで運営していたセンターに常駐の職員が配置されるようになり、ある年は就労支援員も配置されて、様々な仕事体験をすることができた若者もいます。そして、居場所を卒業していく若者も出て来るようになりました。

地道な活動をしてきた我が法人も、年数が経つにつれ知名度が上がり、今年度は大きく助成金を頂く事ができたのです。そこで、かねてから考えていた若者が働く事業所を立ち上げました。「キッチンから・ころ」という名の宅配弁当屋と食堂です。

若者がこの仕事を通して地域と関わり、力を付け、ゆく

ゆくは社会に出られるようになるのが目標です。まずは、食べ物を提供するには食品衛生責任者をおかなければならぬということで、私がその任を担う事となりました。その為の講習を受け免許を取得するなど、思いもよらない展開に戸惑いもありましたが、事故を起こさないことを全員で確認し合い、七月から開業しました。

営業が軌道に乗つたら、若者を配達に向けたり、フロアで働かせたりと考えていますが、現在は新たに雇用した職員二人とボランティアで賄っています。私も時々厨房の人となるのですが、好きなことなので自分が店を開いた気分で楽しくやっています。

その中で一人の若者が、我々に勇気を与えてくれています。元々、食に対し非常に関心があり、イタリアンの店で体験をしたこともある若者ですが、店を出すと聞いてから俄然前向きになり、チラシ広告のデザインも手がけ、現在は厨房に入つて洋食系のものを一手に引き受けるまでになりました。汗を流して働く姿など、以前は想像もできませんでした。この相乗効果か、高卒の認定試験も合格したとか。

こんな些細な喜びを励みにし、他人の役に立てる幸せを感じながら生活しています。



私の健康法

北村山支部 羽賀芳幸

状況にあります。

現職を退いて早くも六年の月日が過ぎました。何の趣味も芸もない自分にとつてこの六年の歳月は非常に長かつたように思います。その間、周囲の人からいろいろなアドバイスやお誘いなどをいただき、現在に至っています。現在何となく自分で健康的な活動だと信じて実践していることは、全く金のかからない散歩と少しお金のかかるゴルフをやっていることでしょうか。第一の散歩は、通常は早朝(季節によつてスタート時間が異なりますが、夏分は午前5時半前後)およそ七十分くらい、歩数で約八千歩のコースを携帯ラジオを聞きながら少し早めにただひたすら歩きます。ただし、天候が悪かつたり、朝寝坊した時などはお休みです。時折、コースを変更したりして変化をもたせたりもします。自分一人の行動ですので気分次第で変更は自由自在です。いつも同じ時間に、同じコースを歩いていると同じような行動をしている人と出会います。それが知人だつたり、いつしか顔見知りになつたりします。あいさつをしたり、時には立ち話をしたりします。でも、最初から現在のように八千歩コースを歩いたのではなく、最初は三千歩程度から始めたように思います。そのきっかけは集団健康診断でメタボの指導を受けたことでした。現在の形で歩きはじめてから大きく改善したとは言えませんが、進行はしていない

もう一つのゴルフは、散歩と少し関係がありますが、一人で歩く散歩と違つて、仲間といろいろな会話をしながら楽しむことができる」と、スポーツとしての技術の進歩や仲間との勝敗、更には技術の向上やたまたまうまくいった時の達成感など、単に歩くだけの散歩と違つて刺激や充実感等が味わえる、何とも楽しい時間が過ごせることに気づきました。技術はなかなか上達しませんが、プレーする仲間と行動を共にする喜びが何ともいえません。さらに、プレーを終わつて万歩計を見ると約一万二千歩前後を歩いていることに気づきました。その日の出来具合で二千歩くらいの前後はありますが、早朝散歩の約一・五倍くらい歩いていることに気づきました。プレー中や昼食時、終わつた後の風呂場などいろいろな機会に、自由におしゃべりできることは非常に貴重であると感じているこの頃です。

以前に、ある人から「日常生活の中で、いつでもやることがある、行くところがある、相手にしてくれる人がいる」とが、一番幸せなんだよ。と言われたことがあります。最近、この言葉が妙に気になります。近年益々高齢化が進み、いろいろな問題が指摘されていますが、少なくとも健康で、いつまでも気の合う仲間と楽しいことができる高齢者であ

りたいと願っています。

フランス・スイス旅行寸感

東南村山支部 今田 裕

この夏は、六月末からの一ヶ月間、フランスとスイスを旅する機会に恵まれた。フランスに嫁した娘の病弱な義父母を見舞うことが主な目的であつたが、折角の機会でもありますスイスにも足を伸ばしたのであつた。長期間の滞在ではないので部分的・皮相的な感想になるとは思うが二、三記してみたい。

まずは、石造り建造群の圧倒的な迫力である。人はみな意識する・しないに拘わらず自分の住む社会の歴史の延長線上に立つて生きているわけだが、フランス人は日々その「歴史」を背負つて生きているのではないか—これを特に考えたのは常に変動しているパリでも、娘家族の住むサンジエルマン・アン・レイでも、更には義父母が住む南仏・トゥルーズでも、中世から続く石造りの建造群が手の届くすぐ側に存在している現実があつたことによる。パリ・セーヌ河畔のコンシエルジュリーではフランス革命でギロチンの露と消えたマリー・アントワネットが一時期収監された独房が再現されていたし、南仏のカルカッソンヌ城塞都市はローマ時代から続く民族間・宗教間の壮絶な争いの足跡を如実に示していた。ノートルダム大寺院やサン・ジエルマン・デ・ブレ教会、更には哲学者サルトルや小説家ユゴーなどが常連だったカフェ等は、いずれもそれぞれの時代を端的に物語ついていた。歴史を身近かに触れられる生活を送ることによりそこに住む人々はどのような影響を受けるものなのか、大いに興味をそそられる事であった。

フランスは芸術の国とも言われる。今回は特に、印象派という呼び名の元になつた一幅の絵画を観賞できたことは實に幸せであった。ブローニュの森に近いマルモッタン・モネ美術館で、モネの「印象・日の出」は薄暗く照明を落とした空間に展示されていた。絵画には全くの門外漢である

私が、水面にきらめく光の輝きに思わず吸い込まれる感覚を持てたことは得難い体験であった。

フランスは一七〇%を超える穀物自給率の農業国であるが、南仏からパリへの特急の車窓からその実態を垣間見ることができた。人々が集中する都市部を離れると教会の尖塔を中心とした集落を時折り見かける程度で、あとは全てならかな丘陵に農耕地、牧草地、ぶどう畑、林等が続き、牧草地では牛や馬、羊がのんびりと草を食んでいる風景が見られた。六角形を示すフランス国土のほぼ中央部を五時間走つてもトンネルをくぐることが一度もなかつたことは改めて驚いた。

旅の後半の一週間はスイスを訪れ、スイス観光のハイライトとも言われるかの有名なユングフラウヨッホに登ることができた。四方にはアルプスの秀峰を間近かに見ることができ、眼下にはヨーロッパ最長のアレツチ氷河を一望できる標高三四〇〇メートルのこの展望台には、アイガーやメンヒの山塊を十六年もかけて掘り抜いたトンネルの中をアプト式電車が連れて行つてくれる。観光立国スイスの観光構想の大膽さや執念というようなものを強く感じたのだつた。

またスイスでは縁あつてある家庭に招かれた。この家族が連れて行つてくれたトレッキングは、マッターホルンを遠望しながらの三時間あまり。二八〇〇メートルの高地を涼風に吹かれながら進むと、近く足下には色とりどりの花々が、遠く眼下にはおとぎの国を連想させる村々が広がっていた。まさに絵葉書に見る風光そのものであつた。彼の地の人々は、街路や地下鉄、バス更にはマルシェやスーパー・マーケットなどどこでも、笑顔で「ボン・ジュール!!」と接してくれた。「ジャポネ?」と近づいて握手してくれる人もいた。「フランスは遠くにありながら実に近い」と実感した一ヶ月でもあつた。

健康増進事業 スキーの集い

白銀の蔵王でたっぷりスキーを楽しんでみませんか？スキーの後は温泉に入ってゆっくりリフレッシュ！今年度は**気軽に参加しやすい「泊2日コースを新設!!**上達を目指すもよし。楽しくゆっくり滑るもよし。皆様の参加をお待ちしています。



開催日 [第1回 1泊2日] 2月3日(土)～4日(日)

開催日 第1回 1月20日 大会(平成27年1月) 100組(全)
会員登録 2013年1月

【第2回 2泊3日コース】平成27年2月

[第2回 2泊3日コース] 平成27年**2月17日(火)～19日(木)**

【第2回 2泊3日コース】平成27年**2月17日(火)～19日(木)**

宿泊場所 「ホテルオークヒル」

山形市蔵王温泉756 ☎023-694-2110

募集人員 各コース50名

申込締切日 平成26年12月5日(金)

参 加 費	1泊2日コース▶特別加入者 8,000円 家族 12,000円
	2泊3日コース▶特別加入者15,000円 家族 22,000円

申込方法 下記申込書により郵送又はFAXでお申込みください。
メールでお申込みの方は、ホームページをご覧ください。なお、お申込みが定員を大幅に上回った場合は、特別加入者ご本人を優先とし抽選となります。

一泊二日コース	1日目	9:00～10:00 受付 10:00～16:00 開講式、講習 18:00～20:00 懇親会
	2日目	9:00～15:00 講習 15:00～15:15 閉講式
一泊三日コース	1日目	10:00～13:00 受付 13:30～14:00 開講式、班分け 14:00～16:00 スキー講習 18:00～20:00 懇親会
	2日目	9:00～12:00 スキー講習 12:00～13:00 昼食（各班ごと） 13:00～16:00 スキー講習 18:00～20:00 懇親会
	3日目	9:00～11:30 スキー講習 11:30～11:45 閉講式

コース 次の2コースよりご希望のコースをお選びいただき、参加申込書にご記入ください。
(安全管理上、開催日当日にコースごとに滑って班分けを行います。)

A. レベルUPコース さらなるスキー技術の向上を目指したい方におすすめのコース (インストラクターが講習を行います。)

B. ゆったりコース (インストラクターが講習を行います。)
仲間と一緒に楽しくゆったり滑りたい方におすすめのコース
(安全管理ヒンストラクターが同行し、ゲレンデを案内)

部屋割 3~5名の相部屋となります。同室希望の方がいる場合は下記申込書にご記入ください。ご夫婦で同室希望の場合は1部屋で用意しますが、申込状況によっては、手配できない場合もございます。予めご了承ください。

送迎 山形駅西口よりホテルの送迎バスが運行します。ご乗車ご希望の方は参加申込書送迎バス欄「乗車する」を○で囲んでください。

キ リ ト リ

「スキーの集い」参加申込書

一般財団法人 山形県教職員互助会理事長 殿

平成 年 月 日

特別加入者番号	氏名	住所	申込日 ご記入ください。	希望 コース	同室希望者	送迎 バス
	(男・女)		第1回	A		乗車する
(本人・家族)	昭和 年 月 日生	TEL ()	・ 第2回	B		
	(男・女)		第1回	A		乗車する
(本人・家族)	昭和 年 月 日生	TEL ()	・ 第2回	B		

※スキーの集いを運営するにあたり、個人情報を関係者に提供する場合があります。参加申込書の提出があった時点で、同申込書に記載された個人情報の範囲内で、提供への同意があつたものとさせていただきます。

健康増進事業新規事業 芸術鑑賞補助事業

今年度より新たに「芸術鑑賞補助事業」として、山形交響楽団の定期演奏会及びタウンコンサートのチケット代金の補助を行います。

この機会に、音楽の素晴らしさ、そしてオーケストラの演奏を体感してみませんか？

自己負担額 自己負担額 **1枚2,000円** (特別加入者お一人につき2枚まで申込み可)

※正規チケット代金(4,200円)の半額程度を補助しています。

※補助額が当事業予算額の範囲を上回った場合は抽選となります。

申込方法 下記申込書により郵送又はFAXで申込みください。
(メールでのお申込みはできません。)

申込締切 平成26年12月12日(金)
※決定通知を12月20日(土)までに通知します。

♪ 第242回山響定期演奏会

平成27年1月17日(土) 午後7時開演 山形テルサホール B席

- 指揮：飯森 範親
●クラリネット：川上一道
「フィヨルドを渡る風」グリーグ/組曲「ホルベアの時代から」作品40
ニールセン/クラリネット協奏曲 op.57 FS.129
シベリウス/交響曲 第4番 イ短調 作品63

♪ 第19回山響庄内定期演奏会

平成27年1月31日(土) 午後4時開演 酒田市民会館「希望ホール」B席

- 指揮：飯森 範親
●トランペット：井上直樹
松岡恒介
モーツアルト/交響曲 第1番 変ホ長調 K.16
ヴィヴァルディ/2つのトランペットのための協奏曲 ハ長調 RV537
モーツアルト/交響曲 第41番 ハ長調 K.551 「ジュピター」

♪ 山響ユアタウンコンサート 新庄公演

平成27年3月15日(日) 午後4時開演 新庄市民文化会館 B席

- 指揮：飯森 範親
●ホルン：大野雄太
モーツアルト/交響曲 第17番 ト長調 K.129
モーツアルト/ホルン協奏曲 第1番 二長調 K.412
モーツアルト/交響曲 第41番 ハ長調 K.551 「ジュピター」

キリトリ 芸術鑑賞補助事業申込書

一般財団法人 山形県教職員互助会理事長 殿

特別加入者番号・氏名	住 所	会 場	枚 数
特別加入者番号() 氏名	TEL ()	山 形	1枚・2枚
		酒 田	1枚・2枚
		新 庄	1枚・2枚



お申込み&
お問合せ

一般財団法人山形県教職員互助会 ホームページ <http://www.yamakyogo.or.jp>
〒990-8570 山形市松波2-8-1 TEL023-631-5115 FAX023-624-1700

法律相談事業

困った事があきたら、ひとりで悩まず相談を…!!

加入者の皆様が日常生活を営む上で発生する諸問題、諸事件（離婚・財産相続・破産・民事再生事件・刑事事件・民事事件・賠償責任事件等）に対処し、快適かつ安定した生活をおくっていただるために行っている事業です。

事業内容

互助会と顧問契約した弁護士に、特別加入者が上記法律上の諸問題について相談するときの相談料（通常30分で5,000円）を無料とします。

相談方法

伊藤三之法律事務所に直接電話、または事務所に伺って（事前予約要）相談をしてください。その際、本会会員である旨を申しでください。本会へ事前に連絡等の必要はありません。なお、本事業は、法律相談に係る費用を本会が負担するもので、相談後に伊藤弁護士に弁護を委任した場合に発生する着手金、報酬金、訴訟実費等については、相談者本人の負担となります。詳細は伊藤弁護士にご相談ください。もちろん、秘密は厳守されます。

契約弁護士

いとうみつゆき
弁護士 伊藤三之先生

伊藤三之法律事務所

〒990-0057 山形市宮町五丁目12番21号
TEL:023-633-7860 FAX:023-633-7160
受付時間 AM9:00～PM6:00（月～金）

生涯学習サポート事業

この事業はNHK学園で実施する様々な講座の受講料の一部を補助するものです。時間や場所を選ばず皆様のライフスタイルに合わせ、興味のある講座を受講してみませんか。互助やまがた60号（平成26年4月28日発行）に同封したパンフレットを参照いただき、同事業をご活用いただきますようご案内申し上げます。

事業内容

特別加入者の皆様がNHK学園生涯学習通信講座（パンフレット記載講座のみ対象）を受講する際の受講料の一部を補助します。

補助金額

1講座につき特別受講料の半額を補助（補助額上限15,000円）
パンフレットには補助後の受講料が「助成後受講料」として記載されています。
※特別加入者お一人につき、下記募集期間1回のみ補助を行います。
※ご家族は本事業の補助の対象とはなりませんが、特別受講料で受講できます。

募集期間

5月～12月（募集期間以外のお申込みは補助の対象とはなりません。）
※募集の期間内であっても補助額が同事業予算額に達した場合は募集を打ち切ります。予めご了承ください。

申込方法

互助やまがた60号に同封のパンフレット「募集ガイド」に従って、パンフレットに印刷されているハガキをお使いいただきNHK学園宛てに直接お申込みください。

一平成 26 年度一 施設利用補助事業

特別加入者の元気回復と健康増進を図ることを目的に、施設利用補助事業を実施しております。

補助対象者 特別加入者ご本人

補 助 額 1泊につき2,000円(連泊の場合は2泊を限度に補助)

※年に何度も利用することができますが、
日帰り等の宿泊を伴わない場合には利用できません。

申 請 方 法

宿泊施設に予約後、宿泊日の1ヵ月前から3日前(土・日・祝日及び年末年始休業期間を除く)までに下記の事項を明記の上、互助会へ申請を行ってください。申請は、はがき、電話、FAX及びホームページからも申請することができます。

①特別加入者番号・②氏名・③宿泊施設名・④宿泊月日

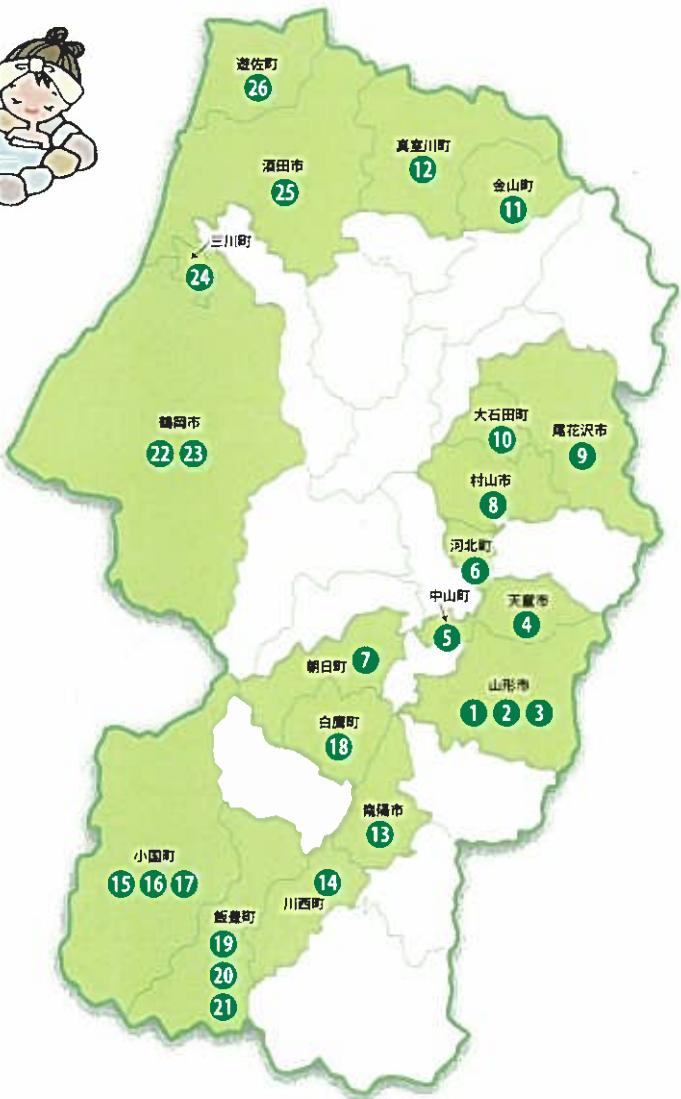
※グループ代表者による一括申請の場合も、各利用者の特別加入者番号を必ず明記のうえ
申請をお願いします。

申請を受理後、ご自宅へ施設利用補助券を送付します。

施設一覧 MAP



- | | |
|---------------------|----------------|
| ① 山形県職員会館あこや会館 | (023-642-1358) |
| ② KKR蔵王保養所白銀荘 | (023-694-9187) |
| ③ 国民宿舎竜山荘 | (023-694-9457) |
| ④ パラシオもがみ | (023-654-0906) |
| ⑤ ひまわり温泉ゆ・ら・ら | (023-662-5780) |
| ⑥ ひなの宿 | (0237-85-0789) |
| ⑦ Asahi自然観 | (0237-83-7111) |
| ⑧ クアハウス暮点 | (0237-56-3351) |
| ⑨ くつろぎの宿花笠高原荘 | (0237-28-2121) |
| ⑩ 大石田温泉あつまりランド深姫虹の館 | (0237-35-5353) |
| ⑪ シェーネスハイム金山 | (0233-52-7761) |
| ⑫ まむろ川温泉梅里苑 | (0233-62-2373) |
| ⑬ 赤湯温泉保養所むつみ荘 | (0238-43-3035) |
| ⑭ 川西町浴浴センターまどか | (0238-42-4126) |
| ⑮ りふれ | (0238-67-2011) |
| ⑯ 国民宿舎飯豊梅花皮荘 | (0238-64-2111) |
| ⑰ 川入荘 | (0238-64-2138) |
| ⑱ パレス松風 | (0238-85-1001) |
| ⑲ ホテルフォレストいいで | (0238-78-0010) |
| ⑳ 白川温泉白川荘 | (0238-77-2124) |
| ㉑ いいで添川温泉しらさぎ荘 | (0238-74-2161) |
| ㉒ いこいの庄村内 | (0235-76-3211) |
| ㉓ 湯野浜保養所うしお荘 | (0235-75-2715) |
| ㉔ 田田の宿 | (0235-66-5300) |
| ㉕ 湯の台温泉鳥海山荘 | (0234-61-1727) |
| ㉖ 遊樂里 | (0234-77-3711) |



療養補助金の請求はお済みですか?

療養補助金給付事業とは、特別加入者の方が医療機関窓口で支払った費用（保険適用分）の一部を補助するものです。まだ請求がお済みでない方は、お早めに請求をお願いいたします。

6ケタの特別加入者番号が 0・1・2 から始まる方

◇給付対象期間 特別加入者の資格を取得した月（月初め）から、

70歳に達する月（月末）までに受診した分

◇給付対象者 特別加入者及び配偶者

◇給付額 自己負担額—附加給付額—控除額2,000円—1,000円未満の端数

↑ ※附加給付額は国保、協会けんぽにはありません。

1つの医療機関（入院・外来別）の1か月の保険適用窓口支払額

※配偶者の方は、上記給付額の5割の額が給付されます。

◇給付限度額 特別加入者69,000円 配偶者34,500円

6ケタの特別加入者番号が 3・4・5・6 から始まる方

◇給付対象期間 60歳に達した翌月（月初から）から、75歳に達する月（月末）まで受診した分

◇給付対象者 特別加入者

◇給付額 自己負担額—附加給付額—控除額2,000円—1,000円未満の端数

↑ ※附加給付額は国保、協会けんぽにはありません。

70歳を迎える月までは…

1つの医療機関（入院・外来別）の1か月の保険適用窓口支払額

70歳を迎えた月の翌月からは…

1か月のすべて保険適用窓口支払額の合計額

※医療機関や入院と外来など分ける必要はありません。

◇給付限度額 69,000円

療養補助金についてのご質問はこちらまで ☎0120-37-1765

平成26年度 退職互助部制度説明会が開催されました!!

平成26年度新規特別加入者の方などを対象に、療養補助金の請求方法を中心とした退職互助部制度説明会を開催しました。たくさんの方々にご参加いただきました。

◀開催状況▶

開催日	会 場	参 加 者 数
6月 9日	新庄市「最上広域交流センター ゆめりあ」	19人
6月13日	米沢市「伝国の杜 置賜文化ホール」	28人
6月16日	三川町「三川町公民館」(三川町農村環境改善センター)	35人
6月20日	山形市「山形国際交流プラザ」	56人